

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
1	1		敷地に並ぶ円形の建物群			ラッパ	
	2	臺南州 国民道場	敷地に並ぶ円形の建物群			○マーチバンド	
2	1		忠霊塔建設設計図	決戦下皇民錬成の風潮は		○マーチバンド	
3			敷地地図	ますます全島を風靡しつつあるのであるが、本島南部を代表する台南にも、この機関として		○マーチバンド	
4			「忠霊塔建設位置」を示す杭	国民道場が開設されている。これは新台湾開発に、あるいは大東亜戦争に散華された。		○マーチバンド	
5			手前に農地、奥に広がる空き地(フィックスから右にパン、右側に広がる空き地)	母国の英霊を祀るべき救霊塔を建設し、これを中心として皇民錬成の聖域たらしむべく、延べ人員実に40万人の汗と油との奉仕によって完成されたものであることはその著しい特徴と言えるのである。		○マーチバンド	
6			左に「台南州国民道場」と書かれた門、右に門前の簡易な小屋、その間に大型スコップを脇に立て起立する男性			○マーチバンド	
7	1		(高い位置からパン)敷地内の建物、円形と立法形の建物が整然と並んでいる。タイトルバックと同じ構図で真ん中に道路、両側に円形の建物が並ぶ。太鼓音と共に男たちがばらばらと中央の道の両側に並び始める。各円形の建物の前に分かれて整列。中央の道奥に1名。		(整列時の番号かけ声)1, 2, 3, 4, ...	(太鼓音)	
	2		(中央の道から左側の円形建物前に整列した人々を移動撮影)整列する人々、かけ声と共に画面右へ顔を向ける。顔を正面に戻した整列する人々(道に沿って前方へ移動撮影)。右側に腕章をした男がいて、敬礼。		(かけ声、内容聞き取れず) 気を付け。□□□□の方を向いて敬礼(その後)6, 7, 8, 9, 10...(と番号をいう声)		
8	1		石で囲んだ四角い池。下着一枚でその両側に整列した男たちと、奥に同じく一人が立っている(足下から上方へパンアップ)皆、頭に白はちまきを締めている。		(唱えているが、聞き取れず)	(拍手)	
	2		(池の逆側からの切り返し 神道の「禊」の動作)男たちが池の各辺に二列に並んでいる。手を腹の前で組んで振る動作。気合いと共に上半身を右前方に倒して向き直す舟をこぐような動作「エイホッ、エイホッ」のかけ声。正面を向き、号令の声(唱えていることば聞き取れず)と頭を上下に向ける。次いで、気合いと共に右手をこめかみから下に向かって振り下ろす動作を数回(「鳥船(とりふね)」、「雄健(おたけび)」、「雄詰(おころび)」、「氣吹(いぶき)」と呼ばれる)		(唱えている言葉、聞き取れず「禊」の作法については、下記の西野神社ホームページを参照。 http://nishinojinja.or.jp/nishino/misogi.html)		
	3		一斉に池に入る男たち(バーストショット)				
	4		池のなかで整列して目をつぶり(水面下で手を組んでいる様子)何かを唱え、「やあー」というかけ声で、さらに肩まで身を沈める。唱え続ける。		(唱えている言葉、聞き取れず)		
9			屋内。畳敷きの広間。正面中央に神棚。手前からずらりと正座している人々の後ろ姿	朝の神前行事に、若い彼らはまず身を清め、魂を清めて厳肅に祈念するのである。			
10	1		日の丸				海行かば 水漬く屍
	2		屋外。広場。手前に国旗掲揚ポール。右手に男一名。正面には整列した多数の男たち。奥に建物が見える。(左から右へパン)広場一杯に人々が整列して歌っている。				山行かば 草生す屍 大君の 辺にこそ死なぬ かへりみはせじ

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music / sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽 / 音	歌詞
11			屋内。奥に黒板。黒板上に「訓話」。黒板に貼り付けられた半紙上に「大勇猛心」の文字。手前は机と椅子が並ぶ教室的室内。黒板には「訓話」の文字が見える。教壇に立つ男がしゃべっており、手前の椅子には姿勢良く座っている数列の人々。壇上の男の問いかけに、一斉に「はい」「はい」と手を挙げる人々。指名された人物が立ち上がって答える。さらに壇上の男がしゃべって、「起立」のかけ声で全員たちあがり、「大勇猛心(?)」と唱えながら、両腕を肘の高さに引き上げては下に振り下ろす動作。		職員: □□□□(?) 真に人類の敵である米英を滅失するために、我が大日本帝国は大東亜戦争を□□□□(?)。その時にあたって我々銃後の国民はいかなる覚悟を持たなければならないか。 隊員: はい。 職員: ホ□□君(ホテイ?) ホ□□: はい。日の丸(?) □□□□に与えて(掲げて?)—死皇君(?)に殉じ□□□□米兵を□□する大勇の猛心を□□ことであります。終わり。 職員: 良し。□□□□をそぐ(とく?) ことである。大勇の猛心を起こして敵・米英を撃滅する。そのために大勇猛心を念ずる。起立。 職員: 大勇猛心 全員: (復唱) 職員: 大勇猛心 全員: (復唱)		
12	1		屋内。広い室内に並ぶ縦に数列のテーブル、両側に姿勢をただして着席している人々。テーブル上には食事。手前にも横一列のテーブル。一人だけ起立した男が頭を下げると、他も頭を下げ、「黙祷」のかけ声で一斉に黙祷する。「直れ?」のかけ声のあと、何かをいっせいにたえる。(左にパン)テーブルがずらっと並んでいる。		立ち上がった青年: 黙祷(黙祷して) 終わり (何かを斉唱)		
	2		テーブルの両側に座っている人々(10代の少年たちに見える)が「箸をとれ」の声で一斉に箸をとって食べ始める。手のひらに余るほどの大きな丼にはおかずがのったご飯、もうひとつの丼には汁物。他に大きめの湯飲み(?)。パンアップして、テーブルの奥までずらりと座って食べている人々。		箸をとれ		
14	1		屋内、木製の机と椅子が並ぶ教室風。そろばんをしている人々。		ねがいましては24銭なり。□□銭なり。□□足しては18銭なり。39銭なり。□足す45銭なり。□□□38銭なり。□□足しては75銭□□□□84銭なりは? / はい、はい/ □□君(?) / はい。329銭になります! / (全員で) その通りであります(?)		
15	1		畑で農作業をしている人々。パンアップすると奥に円形の建物が並んでいるのが見える。中央の道で行進している人々も見える。	午後の学習・作業の時間には、世の中に出て実際に役に立つ算盤や、農民子弟の多い関係から、農事の実際を指導・教育する。		マーチバンド	
16	1		広場。左手奥に忠霊塔建設位置の柱。その手前の演壇に立つ人、演壇の両側でこちらを向いて立っている二人。手前にも向こうを向いて立っている二人。かけ声と共に手前の二人がラッパを吹き始める。左の空き地に隊列を組んで行進して入ってくる人々。列の先頭に一人、次のグループが旗を持っている。大きく手をふって奥と手前にたつた男たちの間を隊列が通り過ぎていく		(最初に遠くでかけ声が聞こえるが聞き取れず)	ラッパ	
17	1		証書が置かれている「錬成證書 張天佑 昭和三年一月六日生 右者本道場ニ於テ二十五日間ノ錬成 ラオシタルコトラ證書 昭和十八年五月二十七日(?) 臺南州國民道場」				
	2		広場。手前の演壇に立つ制服姿の男から紙(証書と思われる)を左手でうやうやしく受け取る男。右手にはスコップをもったまま。(左にパン)後ずさって列に戻る男を追う。	かくて、【敢闘真撃?】なる行の錬成は、昼夜続行せられ、退隊式となる。職員はその心身をますます錬成することを		○	
	3		(切り返しショット) 整列した男たちの後ろ側。正面に壇上の男と建物。右手に日章旗の懸かった柱。	諄々と諭し、去り行く隊員は深くその指導を謝し、今後の錬成を誓ってそれぞれ懐かしい父母のもと		○	
	4		制服に眼鏡の男が紙を手にかかしてしゃべっている	に帰るのである。終わりに州民うって一丸となり		○	
	5		(切り返し風ショット) 帽子をかぶり揃いの制服(?)を来た男性4人が横並び。前方を見つめている。	我が皇道を□□すべき聖戦に、全てを捧げ奉らんとする		○	

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music / sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽 / 音	歌詞
	6		一人の男性(10代後半から20代前半の若者にみえる)のアップ。	州民の熱意を、その道場訓に見よう。		○	
	7		広場に整列した男性のバスタショット、左から右に移動撮影	道場訓。			
19			国民道場の旗をもった男性、その周囲の4名。奥に円形の建物が見える。	一、道場に額づきては一生を以って大君に捧げ、一死以って大和世界建設の大使命に殉ぜんことを			
20		一、道場に額づきては一生以って大君に捧げ、一死以って大和世界建設の大使命に殉ぜんことを期すべし 一、道場に座しては己が精根を尽して万古の心境を開拓し、時務を明らかにせしめて千世の識見を養うべし 一、道場に立ちては己が心の八重叢雲を断じ、天下の八百醜草を薙		期すべし 一、道場に座しては己が精根を尽して万古の心境を開拓し、時務を明らかにせしめて千世の識見を養うべし 一、道場に立ちては己が心の八重叢雲を断じ、天下の八百醜草を薙			
21		終 台湾映画協会製作					